

分会情報

J R 東海 新幹線 関西 地本 大阪 修繕 車両 所 分会

No. 18 2009. 12. 06.

発行責任者 坂東 貞男

編集責任者 教 宣 部

今年度3度目の停止位置不良が発生！ 庫3番線の終端には新幹線のセイレーンが住む？

11月22日、今年度3回目となる、鳥飼基地の仕業庫の3番線に入庫した電車が庫終端の「停止位置を行き過ぎ・03侵入」するという事象が発生しました。

しかも、3度が3度とも仕業庫の3番線に入庫した電車で発生しており、偶然だけでは考えにくい状況です。

仕業庫終端には、過走防止機能があり、車両の破損や設備の破損もなく、けが人が出ることもなく事なきを得ましたが、一步間違えると大きな事故になることも予測されます。

10月中旬、2回目の停止位置不良が発生したため、構内操縦担当者に対して緊急の操縦訓練が行われました。その中で、庫3番線の終端の一旦停止標識で一旦停止したとき、移動禁止合図器と停止位置目標が重なって見えると訴える社員がたくさんいました。

このことが「停止位置を行き過ぎ・03侵入」するという事象を発生させた直接の原因ではないのでしょうか？

でなければ、庫3番線の終端には、新幹線のセイレーンが住むとでもいうのでしょうか？

対策ならざる「対策」の強要はやめよ！

11月6日、修繕車両所のワーキングルームに「終端手前一旦停止後の運転取扱いの変更について」と題した技術連絡が貼り出されました。

この技術連絡の目的は「更なる停止位置目標確認の徹底と意識付けを図るため」としています。

実施内容を要約すると「1ノッチで再起動後、速度3Km/hでノッチオフし惰行運転とする。」「3Km/hでノッチオフ後、止めるべき停止位置目標を確実に確認し、『停止位置〇〇よし』の指差喚呼を行うこと。」「停止するまで停止位置目標から目を離さずに適正なブレーキ扱いで停止位置に確実に停止させること。」としています。また、この対策は12月1日から実施されています。

この「対策」は、社員のみ負担を強要するもので会社は痛くもかゆくもない、対策ならざる「対策」でしかありません。

私たち修繕車両所分会は、今年度発生した3件の事象は、単なる社員の不注意だけではない。仕業庫の終端の設備にも問題があると考え、関西地本に申し入れを行いました。

(申し入れの内容は裏面を参照)

会社は、仕業庫終端の設備等を改善し、構内操縦者・本線乗務員など、該当箇所です仕事をする社員の声を素直に聞き、みんなが納得できる対策を社員と共に考えるべきです。

みんなが納得できる対策を会社が採るよう、みんなが声を上げていきましょう！

セイレーン (Σ ε ι ρ η ν, Seiren) は、ギリシア神話などに登場する西洋の伝説上の生物。海の航路上の岩礁にいて、美しい歌声で航行中の人を惑わし、遭難、難破させる。
フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』より

仕業検査庫停止位置行き過ぎ0.3侵入に関する申し入れ

11月22日、鳥飼基地の仕業庫の3番線に入庫した電車が庫終端の停止位置を行き過ぎ0.3侵入するという事象が発生しました。停止位置を行き過ぎ0.3侵入するという事象は、今年度3回目の発生です。

これまでの2回は大一両・大修両の構内操縦担当者で、今回は本線乗務員です。仕業庫終端には、過走防止機能があり、車両の破損や設備の破損もなく、けが人が出ることもなく事なきを得ましたが、一步間違えると大きな事故になることも予測されます。これまでに無かった庫終端での停止位置行き過ぎ0.3侵入がなぜ、今年度になり、3回も連続して発生したのか、また、全て庫3番線に入線時に発生していることから、何故庫3番線で連続して発生したのか、何が原因なのか、また、設備上に問題がなかったかなどを解明し、再び同様の停止位置を行き過ぎ0.3侵入という事象を発生させないための対策が必要だと考えます。

当大阪修繕車両所分会は操縦を担当する組合員がいることもあり、今後の事故防止、また、社員の安全を守るためにも設備等を含めた対策を強く求めるものであります。よって、下記を申し入れますので、早急に会社と協議をお願いします。

記

- ① 今年度庫3番線で発生した停止位置を行き過ぎ0.3侵入の事象について、すべての状況を明らかにされたい。
- ② 今年度庫3番線で発生した停止位置を行き過ぎ0.3侵入の原因についてすべて明らかにされたい。
- ③ 構内操縦者が起こした2回の事象と今回発生した本線乗務員の事象との共通した原因がないのか明らかにされたい。
- ④ なぜ、今年度になり3回も連続して停止位置を行き過ぎ0.3侵入の事象が発生したのか明らかにされたい。
- ⑤ これまでに発生した停止位置を行き過ぎ0.3侵入の事象は、すべて庫3番線で発生している。何故庫3番線で連続して発生したと考えるのか明らかにされたい。
- ⑥ この事象が発生して以降、庫3番線の終端にある移動禁止表示器と停止位置目標が重なって見えるなど、多くの社員から指摘しているため、早急に対策を採られたい。
- ⑦ その他、3番線の設備上に問題点がないか本格的に調査する考えはないのか明らかにされたい。また、他の番線についても明らかにされたい。
- ⑧ 現在の庫3番線の設備上に問題点があった場合、他の番線も含め設備の改善を早急に行うよう要求する。
- ⑨ 現在の仕業庫の設備は、0系及び100系に合わせて設置されているのではないかと、300系以降は、運転台が低く設計されており、運転台から見える設備は0系、100系に比べて高く見える。300系以降の車両に対応した設備に改良されたい。
- ⑩ 過去2回の構内操縦者が発生させた事象に関して、構内操縦者に対して緊急の訓練を実施し、車止に向かって運転する場合の一旦停止から速度3Km/hでノッチオフ、「停止位置〇〇よし」の指差確認喚呼、停止するまで、停止位置目標から目を離さず、適正なブレーキ扱いをするという社員に負担を強要する対策ならざる対策をたて12月1日から実施された。操縦担当者は、一旦停止後、停止位置に停止するまで、一番緊張するところである。よってこの対策を強要しないこと。